

地域子ども・子育て支援事業の確保方策 について

- 1 延長保育事業
- 2 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）
- 3 子育てショートステイ・子育て支援トワイライトステイ
- 4 地域子育て支援拠点事業
- 5 一時預かり事業
 - ・幼稚園における在園児を対象
 - ・保育所における未就園児を対象
- 6 病児保育事業（病児・病後児保育事業）
- 7 ファミリー・サポート・センター事業
- 8 妊婦健康診査
- 9 乳児家庭全戸訪問事業
- 10 養育支援訪問事業
- 11 利用者支援事業

□延長保育事業

■事業の概要

保護者の勤務形態や通勤等のため、長時間にわたる保育が必要な児童を、時間を延長して預かります。

実施施設	実施保育園:30園(平成25年度)
------	-------------------

■区域設定

拠点的なものではないため、区域設定は全市域とします。

■利用者数の推移

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
か所数	29	29	30	30	30
延利用者数(人)	1,731	1,740	2,023	1,830	1,823

■ニーズ調査結果

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	2,013	1,978	1,947	1,899	1,861

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	2,000	2,000	1,900	1,900	1,900

<考え方>

ニーズ調査結果と利用実績はほぼイコールであるため、ニーズ調査結果を量の見込みとする。

■確保方策

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	2,000	2,000	1,900	1,900	1,900

<考え方>

30か所の保育園、認定こども園で実施していきます。

□放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)

■事業の概要

放課後児童クラブ	小学校に就学している児童であって、その保護者が就労等により昼間家庭にいないものに、授業終了後に適切な遊び及び生活の場を提供します。
----------	---

■区域設定 9区域

■利用者数の推移

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
1.石巻・青陵・東陵	か所	8	8	8	8	8	8	
	利用者数(人)	低学年	244	226	223	222	219	-
		高学年	75	69	69	65	73	-
	合計	319	295	292	287	292	-	
2.北部・前芝	か所	4	4	4	5	5	5	
	利用者数(人)	低学年	101	107	93	114	106	-
		高学年	7	2	3	3	4	-
	合計	108	109	96	117	110	-	
3.中部・豊城・羽田	か所	4	5	6	6	6	8	
	利用者数(人)	低学年	167	189	209	224	206	-
		高学年	23	22	41	29	45	-
	合計	190	211	250	253	251	-	
4.豊岡・東陽・東部	か所	10	11	11	12	12	12	
	利用者数(人)	低学年	366	355	367	348	298	-
		高学年	119	101	135	117	115	-
	合計	485	456	502	465	413	-	
5.吉田方・牟呂	か所	5	5	5	5	5	5	
	利用者数(人)	低学年	192	185	190	209	209	-
		高学年	24	31	31	40	39	-
	合計	216	216	221	249	248	-	
6.南部・南陽・本郷・高師台	か所	11	13	13	13	13	13	
	利用者数(人)	低学年	429	416	407	422	435	-
		高学年	93	89	89	64	61	-
	合計	522	505	496	486	496	-	
7.二川	か所	3	3	3	4	4	4	
	利用者数(人)	低学年	114	113	122	118	134	-
		高学年	0	0	3	3	0	-
	合計	114	113	125	121	134	-	
8.南稜・章南	か所	6	6	7	7	7	7	
	利用者数(人)	低学年	188	211	195	212	222	-
		高学年	3	10	8	9	4	-
	合計	191	221	203	221	226	-	
9.五並・高豊	か所	4	4	5	5	5	5	
	利用者数(人)	低学年	86	102	122	128	113	-
		高学年	7	4	4	4	7	-
	合計	93	106	126	132	120	-	
合計	か所	55	59	62	65	65	67	
	利用者数(人)	低学年	1,887	1,904	1,928	1,997	1,942	-
		高学年	351	328	383	334	348	-
	合計	2,238	2,232	2,311	2,331	2,290	-	

■ニーズ調査結果

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1:石巻・青陵・東陵	低学年	489	491	479	492	498
	高学年	133	130	132	133	134
	合計	622	621	611	625	632
2:北部・前芝	低学年	94	93	88	87	84
	高学年	86	83	84	83	82
	合計	180	176	172	170	166
3:中部・豊城・羽田	低学年	308	311	315	315	308
	高学年	256	248	232	234	237
	合計	564	559	547	549	545
4:豊岡・東陽・東部	低学年	525	532	528	512	487
	高学年	227	218	215	223	226
	合計	752	750	743	735	713
5:吉田方・牟呂	低学年	447	449	439	448	458
	高学年	240	234	241	243	244
	合計	687	683	680	691	702
6:南部・南陽・本郷・高師台	低学年	542	531	508	507	505
	高学年	217	212	212	208	204
	合計	759	743	720	715	709
7:二川	低学年	141	149	154	160	158
	高学年	56	55	54	56	58
	合計	197	204	208	216	216
8:南稜・章南	低学年	403	392	363	348	324
	高学年	124	118	115	114	110
	合計	527	510	478	462	434
9:五並・高豊	低学年	184	191	189	187	168
	高学年	48	47	48	48	50
	合計	232	238	237	235	218
合計	低学年	3,133	3,139	3,063	3,056	2,990
	高学年	1,387	1,345	1,333	1,342	1,345
	合計	4,520	4,484	4,396	4,398	4,335

利用者数
(日・人)①

■量の見込みと現定員

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1. 石巻・ 青陵・東陵	量の見込み	340	360	360	360	360	360
	現定員	350	350	350	350	350	350
	差	10	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 10
2. 北部・ 前芝	量の見込み	120	140	140	150	150	160
	現定員	120	120	120	120	120	120
	差	0	▲ 20	▲ 20	▲ 30	▲ 30	▲ 40
3. 中部・ 豊城・羽田	量の見込み	250	280	270	260	260	260
	現定員	250	250	250	250	250	250
	差	0	▲ 30	▲ 20	▲ 10	▲ 10	▲ 10
4. 豊岡・ 東陽・東部	量の見込み	450	510	530	540	540	530
	現定員	530	530	530	530	530	530
	差	80	20	0	▲ 10	▲ 10	0
5. 吉田 方・牟呂	量の見込み	270	360	390	410	440	460
	現定員	300	300	300	300	300	300
	差	30	▲ 60	▲ 90	▲ 110	▲ 140	▲ 160
6. 南部・ 南陽・本 郷・高師台	量の見込み	510	590	620	640	650	660
	現定員	560	560	560	560	560	560
	差	50	▲ 30	▲ 60	▲ 80	▲ 90	▲ 100
7. 二川	量の見込み	130	160	180	190	190	200
	現定員	120	120	120	120	120	120
	差	▲ 10	▲ 40	▲ 60	▲ 70	▲ 70	▲ 80
8. 南稜・ 章南	量の見込み	240	290	300	300	290	270
	現定員	320	320	320	320	320	320
	差	80	30	20	20	30	50
9. 五並・ 高豊	量の見込み	120	160	160	180	170	160
	現定員	190	190	190	190	190	190
	差	70	30	30	10	20	30
合計	量の見込み	2,430	2,850	2,950	3,030	3,050	3,060
	現定員	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740
	差	310	▲ 110	▲ 210	▲ 290	▲ 310	▲ 320

利用者数
(人)

<量の見込みの考え方>

過去の実績とニーズ調査結果に基づく量の見込みが大きくかい離しています。主に高学年の加入により増える見込みとなりますが、各小学校の児童数予測や過去の児童クラブ平均加入率を加味し、量の見込みとします。

■確保方策

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1. 石巻・青陵・東陵	定員数	350	380	380	380	380	380
	利用者数	340	360	360	360	360	360
	差	10	20	20	20	20	20
2. 北部・前芝	定員数	120	140	140	160	160	160
	利用者数	120	140	140	150	150	160
	差	0	0	0	10	10	0
3. 中部・豊城・羽田	定員数	250	280	280	280	280	280
	利用者数	250	280	270	260	260	260
	差	0	0	10	20	20	20
4. 豊岡・東陽・東部	定員数	530	530	570	570	570	570
	利用者数	450	510	530	540	540	530
	差	80	20	40	30	30	40
5. 吉田方・牟呂	定員数	300	380	420	460	460	460
	利用者数	270	360	390	410	440	460
	差	30	20	30	50	20	0
6. 南部・南陽・本郷・高師台	定員数	560	640	640	680	680	680
	利用者数	510	590	620	640	650	660
	差	50	50	20	40	30	20
7. 二川	定員数	120	180	180	220	220	220
	利用者数	130	160	180	190	190	200
	差	▲ 10	20	0	30	30	20
8. 南稜・章南	定員数	320	360	360	360	360	360
	利用者数	240	290	300	300	290	270
	差	80	70	60	60	70	90
9. 五並・高豊	定員数	190	190	190	190	190	190
	利用者数	120	160	160	180	170	160
	差	70	30	30	10	20	30
合計	定員数	2,740	3,080	3,160	3,300	3,300	3,300
	利用者数	2,430	2,850	2,950	3,030	3,050	3,060
	差	310	230	210	270	250	240

<考え方>

対象年齢の拡大と利用者ニーズを踏まえ、1人当り専用面積1.65㎡を下回る校区について順次、計画的な整備を行い対応していきます。

□子育て支援ショートステイ

■事業の概要

保護者が病気・出産・冠婚葬祭等の場合、児童を一時的に預かります。

利用料	2歳未満 5,350円/日、2歳以上 2,750円/日
実施施設	2歳未満 乳児院、2歳以上 児童養護施設

※母子生活支援施設を除く

■区域設定

利用意向が比較的少人数であることから、区域は全市域とします。

■利用者数の推移

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	5年平均	
か所数	3	3	3	3	3	3	
延利用者数 (人)	未就学児	180	138	54	271	106	150
	就学児	0	0	9	17	59	17
	合計	180	138	63	288	165	167

■ニーズ調査結果

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
延利用者数 (人)	未就学児	632	621	611	596	584
	就学児	2,142	2,113	2,113	2,113	2,113
	合計	2,774	2,734	2,724	2,709	2,697

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
延利用者数 (人)	未就学児	150	150	150	150	150
	就学児	20	20	20	20	20
	合計	170	170	170	170	170

<考え方>

過去の実績とニーズ調査結果に基づく量の見込みが大きくかい離しており、また、制度変更は見込まれないことから、過去5か年平均を量の見込みとします。なお、この量の見込みを超えた場合でも、施設にはまだ余裕があるため、その範囲で受入れは可能です。

■確保方策

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
か所数	3	3	3	3	3	3
延利用者数 (人)	未就学児	-	150	150	150	150
	就学児	-	20	20	20	20
	合計	-	170	170	170	170

<考え方>

現在の3か所の児童養護施設や乳児院で受け入れていきます。

□子育て支援トワイライトステイ

■事業の概要

保護者が夜間・休日の仕事等の場合、児童を一時的に預かります。

利用料	夜間 750円/日 休日 1,350円/日
実施施設	2歳未満 乳児院、2歳以上 児童養護施設

■区域設定

利用意向が比較的少人数であることから、区域は全市域とします。

■利用者数の推移

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	(3年平均)	
か所数	0	0	3	3	3	3	
延利用者数 (人)	未就学児	—	—	1	0	142	48
	就学児	—	—	33	0	11	14
	合計	—	—	34	0	153	62

※23年度事業開始

■ニーズ調査結果

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
延利用者数 (人)	未就学児	503	494	487	475	465
	就学児	4,119	4,064	4,001	4,005	3,966
	合計	4,622	4,558	4,488	4,480	4,431

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
か所数	3	3	3	3	3	
延利用者数 (人)	未就学児	50	50	50	50	50
	就学児	20	20	20	20	20
	合計	70	70	70	70	70

<考え方>

実績とニーズ調査結果に基づく量の見込みが大きくかい離しており、また、制度変更は見込まれないことから、過去の実績により見込みます。制度開始が23年度のため、3か年の平均を量の見込みとします。なお、量の見込みを超えた場合でも、施設にはまだ余裕があるため、その範囲で受入れは可能です。

■確保方策

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
か所数	3	3	3	3	3	3
延利用者数 (人)	未就学児	—	50	50	50	50
	就学児	—	20	20	20	20
	合計	—	70	70	70	70

<考え方>

現在の3か所の児童養護施設や乳児院で受け入れていきます。

□地域子育て支援拠点事業(ここにこサークル含む)

■事業の概要

つどいの広場	親子が自由に遊び、情報交換ができる交流の場です。あいつピア、牟呂地域福祉センター、交通児童館の3か所で、週3日開催しています。
子育て支援センター	育児相談や遊びの広場、親同士の交流の場の提供、広報紙の発行、育児サークルの活動支援等を行っています。吉田方子育て支援センター、東山子どもセンター、下条子どもセンターKokoの3か所で、週5日開催しています。
こども未来館の「子育てプラザ」	親子が自由に遊び、ふれあい、交流できる場です。子育ての相談や情報提供も行っています。こども未来館の1階にあります。
ここにこサークル	親子が集い、遊びや育児情報の交換や、仲間づくりができる場。地域のボランティアの先輩ママさんやスタッフが待っています。市民館等で月1~2回開催しています。

■区域設定 9区域 → 9区域(子育てプラザは市全域)

■利用者数の推移

<施設の種類ごとの利用者数>

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
つどいの広場	か所	1	1	3	3	3	3
	延利用児童数	5,089	5,642	11,947	12,819	14,006	-
地域子育て支援センター	か所	2	2	2	2	2	3
	延利用人数(組)	3,888	4,414	4,037	4,819	4,361	-
子育てプラザ	か所	1	1	1	1	1	1
	延利用者数(組)	48,968	54,986	55,093	55,824	60,193	-
ここにこサークル	か所	20	22	25	29	31	35
	延利用者数(組)	3,835	4,907	4,562	4,911	5,088	-
合計	か所	24	26	31	35	37	42
	延利用者数	61,780	69,949	75,639	78,373	83,648	-

※26年度 地域子育て支援センター +1(第1区域)、ここにこサークル+4(第4区域、第6区域、第8区)

<区域ごとの利用者数>

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
1.石巻・青陵・東陵	か所	2	2	3	3	3	4
	延利用者数	421	460	573	616	603	-
2.北部・前芝	か所	1	2	3	3	3	3
	延利用者数	69	193	268	301	299	-
3.中部・豊城・羽田	か所	5	6	7	9	9	9
	延利用者数	54,478	61,118	63,544	64,388	69,977	-
4.豊岡・東陽・東部	か所	5	5	5	5	6	7
	延利用者数	3,774	4,410	3,757	4,308	4,338	-
5.吉田方・牟呂	か所	3	4	5	5	5	5
	延利用者数	1,281	1,989	5,605	6,609	6,318	-
6.南部・南陽・本郷・高師台	か所	5	4	4	6	7	8
	延利用者数	1,028	1,015	1,051	1,355	1,302	-
7.二川	か所	1	1	1	1	1	1
	延利用者数	317	273	265	223	272	-
8.南稜・章南	か所	1	1	1	1	1	3
	延利用者数	344	427	402	365	352	-
9.五並・高豊	か所	1	1	2	2	2	2
	延利用者数	68	64	174	208	187	-
合計	か所	24	26	31	35	37	42
	延利用者数	61,780	69,949	75,639	78,373	83,648	-

■ニーズ調査結果

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1.石巻・青陵・東陵	延利用者数 (人) ※下段は25年度実績との差(新規施設分を加味)	3,014	2,981	2,909	2,833	2,755
		+211	+178	+106	+30	△ 48
2.北部・前芝		1,300	1,254	1,219	1,197	1,178
		+1,001	+955	+920	+898	+879
3.中部・豊城・羽田		4,197	4,252	4,131	4,018	3,909
		△ 65,780	△ 65,725	△ 65,846	△ 65,959	△ 66,068
4.豊岡・東陽・東部		5,132	5,157	4,953	4,755	4,580
		+634	+659	+455	+257	+82
5.吉田方・牟呂		3,775	3,535	3,508	3,489	3,468
		△ 2,543	△ 2,783	△ 2,810	△ 2,829	△ 2,850
6.南部・南陽・本郷・高師台	5,457	5,299	5,090	4,895	4,721	
	+3,995	+3,837	+3,628	+3,433	+3,259	
7.二川	1,256	1,250	1,221	1,195	1,168	
	+984	+978	+949	+923	+896	
8.南稜・章南	1,334	1,368	1,334	1,307	1,284	
	+662	+696	+662	+635	+612	
9.五並・高豊	1,056	1,050	1,016	985	957	
	+869	+863	+829	+798	+770	
合計	26,521	26,146	25,381	24,674	24,020	
	△ 57,127	△ 57,502	△ 58,267	△ 58,974	△ 59,628	

※各事業とも定員を設定していないので、実績との比較を行っている。

新規施設分は25年度の各施設1か所あたりの年間利用者数 つどいの広場 約4,700人、地域子育て支援センター 約2,200組、ここにこサークル 約160組であったため、この人数を25年度実績に加算している。

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1. 石巻・青陵・東陵	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
	+197	+197	+97	△ 3	△ 3
2. 北部・前芝	1,300	1,300	1,200	1,200	1,200
	+1,001	+1,001	+901	+901	+901
3. 中部・豊城・羽田	70,000	69,000	67,900	67,100	66,100
	+23	△ 977	△ 2,077	△ 2,877	△ 3,877
4. 豊岡・東陽・東部	5,100	5,200	5,000	4,800	4,600
	+602	+702	+502	+302	+102
5. 吉田方・牟呂	6,300	6,200	6,100	6,000	5,900
	△ 18	△ 118	△ 218	△ 318	△ 418
6. 南部・南陽・本郷・高師台	5,500	5,300	5,100	4,900	4,700
	+4,038	+3,838	+3,638	+3,438	+3,238
7. 二川	1,300	1,300	1,200	1,200	1,200
	+1,028	+1,028	+928	+928	+928
8. 南稜・章南	1,300	1,400	1,300	1,300	1,300
	+628	+728	+628	+628	+628
9. 五並・高豊	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000
	+913	+913	+813	+813	+813
合計	94,900	93,800	91,700	90,300	88,800
	+8,412	+7,312	+5,212	+3,812	+2,312

<考え方>

過去の実績とニーズ調査結果を比べると、ニーズ調査結果の方が少なくなっています。区域別にみると、第3区域と第5区域はニーズ調査結果を実績が上回っており、その他の区域は逆の結果になっています。このため、実績の方が多い場合は実績を、ニーズ調査結果が多い場合はニーズ調査結果を採用することとします。

■確保方策

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
子育てプラザ (全市域)	か所	1	1	1	1	1	1
	延利用者数	-	60,200	59,300	58,400	57,600	56,700
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1.石巻・青陵・ 東陵	か所	4	4	4	4	4	4
	延利用者数	-	3,000	3,000	2,900	2,800	2,800
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
2.北部・前芝	か所	3	3	3	3	3	3
	延利用者数	-	1,300	1,300	1,200	1,200	1,200
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
3.中部・豊城・ 羽田	か所	8	8	8	8	8	8
	延利用者数	-	9,800	9,700	9,500	9,500	9,400
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
4.豊岡・東陽・ 東部	か所	7	7	7	7	7	7
	延利用者数	-	5,100	5,200	5,000	4,800	4,600
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
5.吉田方・牟呂	か所	5	5	5	5	5	5
	延利用者数	-	6,300	6,200	6,100	6,000	5,900
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
6.南部・南陽・ 本郷・高師台	か所	8	9	9	9	9	9
	延利用者数	-	5,500	5,300	5,100	4,900	4,700
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
7.二川	か所	1	1	1	1	1	1
	延利用者数	-	1,300	1,300	1,200	1,200	1,200
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
8.南稜・章南	か所	3	3	3	4	4	4
	延利用者数	-	1,300	1,400	3,500	3,500	3,500
	量の見込みとの差	-	0	0	2,200	2,200	2,200
9.五並・高豊	か所	2	2	2	2	2	2
	延利用者数	-	1,100	1,100	1,000	1,000	1,000
	量の見込みとの差	-	0	0	0	0	0
小計	か所	41	42	42	43	43	43
	延利用者数	-	34,700	34,500	35,500	34,900	34,300
	量の見込みとの差	-	0	0	2,200	2,200	2,200
合計	か所	42	43	43	44	44	44
	延利用者数	-	94,900	93,800	93,900	92,500	91,000
	量の見込みとの差	-	0	0	2,200	2,200	2,200

<考え方>

これまで4つの事業を9区域に分ける考え方をお示してきましたが、子育てプラザは全市域的な施設ではないかとの考えがあり、子育てプラザについては、全市域を区域に変更します。

その他の事業を区域ごとに見ると、

- ・第1区域、第3区域、第5区域・・・ニーズと実績がほぼ同じかニーズの方が小さい
- ・第2区域、第4区域、第7区域、第9区域・・・ニーズと実績の差が小さく、必要に応じてのここにこサークルの開催日数を増やすことで対応可

以上のことから、上記の区域は現行の施設で対応していきます。

第6区域について、ニーズと実績の差が大きいため、1か所つどの広場を設置します。さらに、市南部地域における地域子育て支援センターの必要性を考慮し、第8区域で1か所開設します。

□一時預かり事業(幼稚園における在園児を対象)

■実施内容

私立幼稚園において、在園児を対象として通常保育時間外に預かり保育を実施しています。

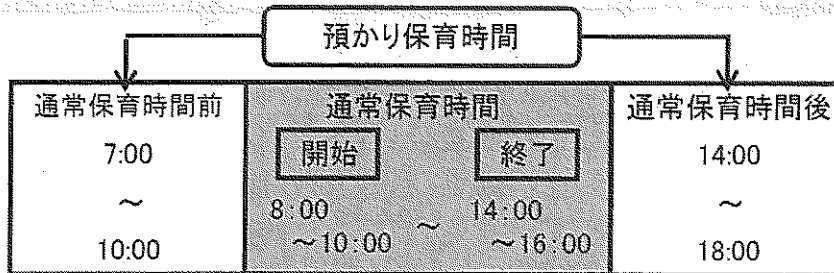
市内私立幼稚園数	28園
一時預かり(預かり保育)	21園

■区域設定

教育区域と連動するため、区域は9とします。

■預かり保育の現状

①預かり保育時間



◎通常保育時間の開始前、終了後に預かり保育を実施

②利用パターン

幼稚園における預かり保育を利用するパターンとしては以下の2つが挙げられます。

- パターンA: 私用やリフレッシュなど保護者の一時的な理由による利用(1号認定に相当)
- パターンB: 保護者の就労等を理由に定期的に利用(2号認定に相当)

■現在の利用状況

平成25年10月の預かり保育利用状況(利用パターンごと)

	利用時間平均(時間)	利用日数平均(日)	利用人数計(人)	延利用数(人)
利用パターンA	2.32	7.4	275	2,027
利用パターンB	2.35	11.7	523	7,730

(H25.11保育課調査)

■ 区域ごとの利用者数

区分		預かり保育実施園数	H25.10延利用数(人)	年間延利用数(人)※
1:石巻・青 陵・東陵	利用パターンA	3園	71	852
	利用パターンB		352	4,224
	合計		423	5,076
2:北部・前 芝	利用パターンA	/	0	0
	利用パターンB		0	0
	合計		0	0
3:中部・豊 城・羽田	利用パターンA	6園	148	1,776
	利用パターンB		3,637	43,644
	合計		3,785	45,420
4:豊岡・東 陽・東部	利用パターンA	4園	1,149	13,788
	利用パターンB		2,010	24,120
	合計		3,159	37,908
5:吉田方・ 牟呂	利用パターンA	1園	0	0
	利用パターンB		420	5,040
	合計		420	5,040
6:南部・南 陽・本郷・ 高師台	利用パターンA	3園	0	0
	利用パターンB		76	912
	合計		76	912
7:二川	利用パターンA	2園	40	480
	利用パターンB		336	4,032
	合計		376	4,512
8:南稜・章 南	利用パターンA	0園	0	0
	利用パターンB		0	0
	合計		0	0
9:五並・高 豊	利用パターンA	2園	619	7,428
	利用パターンB		899	10,788
	合計		1,518	18,216
合計	利用パターンA	21園	2,027	24,324
	利用パターンB		7,730	92,760
	合計		9,757	117,084

※平成25年10月利用実績より推計(利用実績×12月)

パターンA:私用やリフレッシュなど保護者の一時的な理由による利用(1号認定に相当)

パターンB:保護者の就労等を理由に定期的に利用(2号認定に相当)

■ニーズ調査結果

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1:石巻・青 陵・東陵	1号認定	3,805	3,843	3,965	3,927	3,887
	2号認定	0	0	0	0	0
	合計	3,805	3,843	3,965	3,927	3,887
2:北部・前 芝	1号認定	307	300	297	295	284
	2号認定	1,161	1,134	1,123	1,116	1,075
	合計	1,468	1,434	1,420	1,411	1,359
3:中部・豊 城・羽田	1号認定	3,139	3,064	3,165	3,190	3,226
	2号認定	12,547	12,245	12,647	12,748	12,894
	合計	15,686	15,309	15,812	15,938	16,120
4:豊岡・東 陽・東部	1号認定	2,415	2,293	2,266	2,223	2,233
	2号認定	22,217	21,098	20,842	20,451	20,545
	合計	24,632	23,391	23,108	22,674	22,778
5:吉田方・ 牟呂	1号認定	2,867	2,930	2,817	2,660	2,494
	2号認定	16,536	16,903	16,248	15,343	14,387
	合計	19,403	19,833	19,065	18,003	16,881
6:南部・南 陽・本郷・ 高師台	1号認定	2,896	2,879	2,860	2,781	2,695
	2号認定	12,609	12,535	12,455	12,110	11,738
	合計	15,505	15,414	15,315	14,891	14,433
7:二川	1号認定	3,829	3,759	3,829	3,728	3,702
	2号認定	4,362	4,283	4,362	4,247	4,218
	合計	8,191	8,042	8,191	7,975	7,920
8:南稜・章 南	1号認定	299	279	283	276	283
	2号認定	9,089	8,480	8,616	8,407	8,595
	合計	9,388	8,759	8,899	8,683	8,878
9:五並・高 豊	1号認定	2,995	2,704	2,495	2,386	2,375
	2号認定	5,444	4,914	4,535	4,336	4,318
	合計	8,439	7,618	7,030	6,722	6,693
合計	1号認定	22,552	22,051	21,977	21,466	21,179
	2号認定	83,965	81,592	80,828	78,758	77,770
	合計	106,517	103,643	102,805	100,224	98,949

◎1号認定:幼稚園における在園児を対象とした預かり保育

◎2号認定:2号認定子どもによる定期的な預かり保育の利用

■量の見込み

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1:石巻・青 陵・東陵	①現在の利用数	5,076	5,056	5,056	5,061	5,035
	②ニーズ調査	3,805	3,843	3,965	3,927	3,887
	量の見込み	4,180	4,280	4,380	4,400	4,340
2:北部・前 芝	①現在の利用数	0	0	0	0	0
	②ニーズ調査	1,468	1,434	1,420	1,411	1,359
	量の見込み	1,610	1,600	1,570	1,580	1,520
3:中部・豊 城・羽田	①現在の利用数	45,420	45,057	44,471	44,426	44,115
	②ニーズ調査	15,686	15,309	15,812	15,938	16,120
	量の見込み	17,240	17,040	17,470	17,850	18,010
4:豊岡・東 陽・東部	①現在の利用数	37,908	37,226	36,556	36,044	35,431
	②ニーズ調査	24,632	23,391	23,108	22,674	22,778
	量の見込み	27,080	26,030	25,530	25,400	25,450
5:吉田方・ 牟呂	①現在の利用数	5,040	4,964	4,910	4,866	4,861
	②ニーズ調査	19,403	19,833	19,065	18,003	16,881
	量の見込み	21,330	22,070	21,070	20,160	18,860
6:南部・南 陽・本郷・ 高師台	①現在の利用数	912	895	875	856	836
	②ニーズ調査	15,505	15,414	15,315	14,891	14,433
	量の見込み	17,040	17,150	16,920	16,680	16,130
7:二川	①現在の利用数	4,512	4,521	4,539	4,562	4,566
	②ニーズ調査	8,191	8,042	8,191	7,975	7,920
	量の見込み	9,000	8,950	9,050	8,930	8,850
8:南稜・章 南	①現在の利用数	0	0	0	0	0
	②ニーズ調査	9,388	8,759	8,899	8,683	8,878
	量の見込み	10,320	9,750	9,830	9,720	9,920
9:五並・高 豊	①現在の利用数	18,216	17,833	17,334	16,970	16,546
	②ニーズ調査	8,439	7,618	7,030	6,722	6,693
	量の見込み	9,280	8,480	7,770	7,530	7,480
合計	①現在の利用数	117,084	115,328	113,598	112,235	110,551
	②ニーズ調査	106,517	103,643	102,805	100,224	98,949
	量の見込み	117,080	115,350	113,590	112,250	110,560

<考え方>

合計数を見るとニーズ調査数よりも現在の利用数の方が多いので、現在の利用数を量の見込みとした。

区域で見た場合、幼稚園がない区域や一時預かりを実施している幼稚園がない区域もあるが、幼稚園は園バスを所有しており区域外の園児も受け入れているため、各区域の量の見込みはニーズ調査数をもとに按分をした。

■確保方策

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用数(人)	117,080	115,350	113,590	112,250	110,560

<考え方>

全区域でみると量の見込みは、現在の利用数で確保されており、今後も事業の充実を図っていきたい。

□一時預かり事業(保育所における未就園児を対象)

■事業の概要

保育園において保護者の就労形態・傷病等により一時的に保育が必要になる場合、児童を一時的に預かります。

実施施設	豊橋市指定保育園: 往完保育園、植田保育園、くるみ保育園 実施保育園: 45園(平成25年度)
------	--

■区域設定

拠点的なものではないため、区域設定は全市域とします。

■利用者数の推移

(単位:人)

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
か所数	指定保育園	3	3	3	3	3
	実施保育園	45	45	45	45	45
	合計	48	48	48	48	48
延利用者数	指定保育園	2,543	2,583	2,369	2,829	2,609
	実施保育園	※	※	※	3,433	3,272
	合計	2,543	2,583	2,369	6,262	5,881

※平成23年度までは、把握していないため数値なし。

24年度、25年度の平均	6,072
--------------	-------

■ニーズ調査結果

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	89,148	87,661	85,969	83,746	81,901

保育園や認定こども園等の定期的な利用を希望している者(2号認定・3号認定)の不定期ニーズを控除した数字

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	6,300	6,300	6,500	6,600	6,700

<考え方>

利用条件等を加味していないニーズ調査のため、結果と利用実績に隔たりがあるが、受入側の容量を考え、平成24年度、25年度の指定保育園及び実施保育園の利用実績平均をベースに指定保育園の増を考慮した数を量の見込みとする。

■確保方策

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	6,300	6,300	6,500	6,600	6,700

<考え方>

平成27年度途中に実施園1園を指定園に変更し、事業を実施していきます。

□病児保育事業(病児・病後児保育事業)

■事業の概要

保育所等に通う児童で、病氣中又は病氣回復期のため、まだ集団生活ができず、保護者が勤務等の都合により休暇が取れない場合に、児童を保護者に代わって保育します。

実施施設	すこやか診療所
------	---------

■区域設定

想定する利用者が少人数であることから、区域設定は全市域とします。

■利用者数の推移

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	5年平均
か所数	2	2	2	1	1	—
延利用者数(人)	208	327	441	351	350	335

■ニーズ調査結果に基づく量の見込み

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数 (人)	0~5歳	18,011	17,695	17,425	16,993	16,653
	就学児	2,794	2,757	2,714	2,717	2,690
	合計	20,805	20,452	20,139	19,710	19,343

■利用実績を加味した量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	700	700	700	700	700

<考え方>

ニーズ調査結果と利用実績に隔たりがあるが、現状では常に利用希望が定員を超えているという報告は受けていない。しかし調査結果や今後の需要増も考慮し、本市北部地域にある既設1か所に加え、他の地域の実施を考慮した計2か所×利用実績を量の見込みとする。

■確保方策

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数(人)	350	350	700	700	700

<考え方>

本市北部地域にある既設1か所に加え、平成29年度から南部地域で病児保育を実施していく予定です。

□ファミリー・サポート・センター事業

■事業の概要

子育ての援助を受けたい人(依頼会員)と援助のできる人(援助会員)のネットワークを作り、お互いに助け合う会員組織です。

利用料	時間帯や曜日により、子ども1人につき1時間当たり 600円～800円
事務局	豊橋社会福祉協議会(市から委託)

■区域設定

施設は存在せず、援助会員は各校区にいるため、区域は全市域とします。

■利用者数の推移

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	(5年平均)	26年度
実施か所		1	1	1	1	1	1	1
会員数	依頼会員	1,047	1,056	1,080	1,098	1,104	1,077	-
	援助会員	310	318	307	304	317	311	-
	両方会員	236	240	240	228	208	231	-
	合計	1,593	1,614	1,627	1,630	1,629	1,619	-
延活動件数		5,140	4,270	5,023	7,346	7,105	5,777	-
		活動件数、会員数は毎年度3月31日現在			過去2年平均		7,226	

■ニーズ調査結果

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数 (人)	未就学児・定期	694	679	663	645	630
	未就学児・不定期	2,751	2,703	2,662	2,596	2,544
	就学児・定期	27	27	27	27	27
	就学児・不定期	42,628	42,060	41,405	41,449	41,040
	合計	46,100	45,469	44,757	44,717	44,241

■量の見込み

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数 (人)	未就学児	4,700	4,700	4,600	4,500	4,500
	就学児	2,500	2,400	2,400	2,400	2,300
	合計	7,200	7,100	7,000	6,900	6,800

<考え方>

過去の実績とニーズ調査結果に基づく量の見込みが大きくかい離しており、また、制度変更は見込まれないことから、過去の実績により見込むこととします。24年度、25年度に実績が伸びているため、この2か年の平均で量を見込みます。なお、ニーズ調査結果では4区分となっていますが国への報告は未就学児・就学児の2区分のみで、また4区分とする必要性も認められないため2区分とします。

■確保方策

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
延利用者数 (人)	未就学児	4,700	4,700	4,600	4,500	4,500
	就学児	2,500	2,400	2,400	2,400	2,300
	合計	7,200	7,100	7,000	6,900	6,800

<考え方>

現在登録されている援助会員及び両方会員で対応していきます。なお、会員を増やす取組みは継続して実施していきます。

□妊婦健康診査

■事業の概要

妊婦の健康保持増進と疾病の予防、早期発見のため、公費負担での健康診査を行い、健康管理を支援します。

実施回数	14回
実施機関	産婦人科医療機関、助産所 など

■妊婦健康診査の受診実績の推移

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
延受診者数(人)	43,439	41,867	42,409	41,239	39,649

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
対象者数	3,300	3,250	3,200	3,100	3,000
延受診者数(人)	41,000	40,500	40,000	39,000	38,000

<考え方>

対象者数については年度別出生予定数と同数として推計している。延受診者数については、過去の受診平均が約12.5回と安定して推移していることから乗数を見込みとしました。

■確保方策

区分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
実施場所	病院	1	1	1	1	1	1
	診療所	8	8	8	8	8	8
	助産所	1	1	1	1	1	1
合計		10	10	10	10	10	10

<考え方>

現在市内にある病院、診療所又は助産所において実施していきます。

□乳児家庭全戸訪問事業

■事業の概要

出産後の子育ての不安を軽減し、乳児家庭の孤立化を防止するため、生後4か月までの乳児のいる家庭を保健所の看護師等が家庭訪問します。また、地域の相談先である民生委員児童委員も別に家庭訪問を実施します。

対象	生後4か月までの乳児のいる家庭
----	-----------------

■乳児家庭全戸訪問の訪問実績の推移(保健所実施分)

区分	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
訪問対象数	2,689	3,213	3,050	2,850	2,689
訪問実施数	2,595	3,157	2,981	2,745	2,654
実施率	97%	98%	98%	96%	99%

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
訪問対象者数	2,600	2,600	2,650	2,650	2,700	
訪問実施数	保健所	2,550	2,550	2,620	2,620	2,650
	民生委員児童委員	2,550	2,550	2,620	2,620	2,650
	合計	5,100	5,100	5,240	5,240	5,300
実施率	保健所	98%	98%	99%	99%	98%
	民生委員児童委員	98%	98%	99%	99%	98%
	合計	196%	196%	198%	198%	196%

<考え方>

保健所分の出生児に対する訪問については、乳児家庭全戸訪問のほか、養育支援訪問、未熟児・ハイリスク訪問などがあります。このうち乳児家庭全戸訪問については全体の約8割を占めています。今後においては9割を目標に実施すべく、年度別出生予定数の9割を見込みとしました。

実施率は出生児の全件把握や訪問指導体制の充実により年々向上しており28年度までは25年度までの平均の98%としましたが、29年度より99%として見込んでいます。

民生委員児童委員の訪問については、保健所分と同数を見込みました。

■確保方策

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
実施体制	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人	看護師5人 助産師(委託) 民生委員児童委員 538人
実施機関	保健所 民生委員児童委員	保健所 民生委員児童委員	保健所 民生委員児童委員	保健所 民生委員児童委員	保健所 民生委員児童委員	保健所 民生委員児童委員

<考え方>

保健所の看護師や民生委員児童委員による家庭訪問であり現体制で実施していきます。

□養育支援訪問事業

■事業の概要

育児不安などを持つ養育者を対象に、保健師、助産師、看護師が家庭訪問により育児に関する専門的相談支援などを行います。

対象	子育てに対して不安や孤独感等を抱える家族
----	----------------------

■養育支援訪問の実績の推移

区分		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
専門的相談支援	対象世帯数	565	137	122	133	191
	延べ支援回数	675	331	321	379	485
育児・家事援助	対象世帯数	3	10	12	12	8
	延べ支援回数	40	80	103	68	114
合計	対象世帯数	568	147	134	145	199
	延べ支援回数	715	411	424	447	599

■量の見込み

区分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
専門的相談支援	対象世帯数	200	200	200	200	200
	延べ支援回数	500	500	500	500	500
育児・家事援助	対象世帯数	30	30	30	30	30
	延べ支援回数	180	180	180	180	180
合計	対象世帯数	230	230	230	230	230
	延べ支援回数	680	680	680	680	680

<考え方>

【専門的相談支援】過去の実績については、専任職員の体制が整わなかったことにより十分な支援が行われなかったが、今後、現在の体制(助産師1名、保健師1名)の体制を維持していくことにより、年間200世帯ほどの支援を行っていく予定である。訪問回数は妊娠期を含み1世帯あたり2~3回として見込みました。

【育児・家事援助】援助対象者に対し、隔週で3か月間の支援を行うと見込みました。

■確保方策

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
実施体制	助産師1人 保健師1人 看護師2人	助産師1人 保健師1人 看護師2人	助産師1人 保健師1人 看護師2人	助産師1人 保健師1人 看護師2人	助産師1人 保健師1人 看護師2人	助産師1人 保健師1人 看護師2人
実施機関	保健所 子育て支援課	保健所 子育て支援課	保健所 子育て支援課	保健所 子育て支援課	保健所 子育て支援課	保健所 子育て支援課

<考え方>

保健所や子育て支援課の看護師などによる家庭訪問であり、現体制で実施していきます。

□利用者支援事業

■事業の概要

主に就学前のお子さんを持つ家庭を対象に、教育・保育事業や地域の子育て支援事業などに関する情報提供や相談・助言を行います。

■区域設定

拠点的なものではないため、区域は1とします。

■量の見込み

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
か所数	1	1	1	1	1

<考え方>

教育・保育施設への入所に関する情報提供や相談・助言については現在保育課にて行っており、特に不足が生じていないため、1か所を量の見込みとします。

■確保方策

区分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
か所数	1	1	1	2	2

<考え方>

幼稚園・保育園・認定こども園についての情報提供、利用者支援は、保育課窓口にて実施します。

子育て家庭が気軽に訪れることのできる場への設置が望ましいこと、また、より幅広い情報提供や関係機関との連携が必要であることから、総合相談窓口としてこども未来館にて予定している子育て支援プラットフォーム事業においても利用者支援を行っていきます。